



2021年6月24日

公益財団法人 日本ペア碁協会／世界ペア碁協会
ペア碁ワールドカップ 2020 ジャパン大会実行委員会

ペア碁を題材とした初の漫画『群舞のペア碁』 単行本第1巻が6月24日（木）より販売開始！ ～「ペア碁ワールドカップ」開催を後押し～



©高木ユーナ / 双葉社

公益財団法人 日本ペア碁協会（東京都千代田区、松浦晃一郎理事長）と世界ペア碁協会（松浦晃一郎会長）、ペア碁ワールドカップ 2020 ジャパン大会実行委員会は、新型コロナウイルスの感染状況により延期となった「ペア碁ワールドカップ 2020 ジャパン」（以下、ペア碁ワールドカップ）を、来春以降に開催いたします。開催に至るまでの期間、ペア碁にまつわる情報発信や企画でペア碁およびペア碁ワールドカップを盛り上げていきます。

第一弾として、2021年1月より双葉社「月刊アクション」に連載中の漫画『群舞のペア碁』の単行本第1巻が、2021年6月24日（木）より全国の書店にて発売されます。

『群舞のペア碁』は、男女がペアを組み4人で交互に碁を打つ「ペア碁」を題材とした初の漫画です。プロ棋士志望なのに極度のあがり症で勝利をつかめない16歳の男子高校生・群舞（ぐんぶ）が、幼なじみで群舞への愛が止まらない15歳・のぞみとともに成長してゆく姿を描いています。著者は高木ユーナ氏、監修を藤沢里菜女流四冠が務め、従来の囲碁とは異なる発想や戦略が必要な“知の格闘技”ペア碁のおもしろさを、魅力的なキャラクター達による笑って泣けるストーリーと共に味わえる作品です。

〈著者・高木ユーナ氏のコメント〉

ペア碁の面白さは、棋力の高さよりも心理戦が鍵になる場面が多い所だと思います。

それはどんな環境の人にとっても共感できる、実は親しみやすい競技だと感じています。

『群舞のペア碁』というペア碁漫画は、囲碁初心者の高木が、試行錯誤しながら周りの方の協力を得て出来たものです。

キャラや読者と一緒に、作者自身もペア碁を学びつつ、今の時代だからこそ改めて描ける人と人との関り合いや「心」を作品に込めています。

<監修・藤沢里菜女流四冠のコメント>

囲碁のプロを目指していて、緊張から実力を出すことができなかつた主人公の群舞が、ペア碁と出会いたくさんの人と繋がっていき、徐々に人間としても成長していきます。

他にもたくさんの魅力あるキャラクターがいて、ペア碁だけではなく、ラブコメにも注目です！！

ペア碁ワールドカップ、井山三冠と初めて組ませて頂くのでとても楽しみにしております！！

せっかくなので優勝目指して頑張りたいです。

◆書籍概要

タイトル : 群舞のペア碁
著者 : 高木ユーナ
監修 : 藤沢里菜 女流四冠
協力 : 公益財団法人 日本ペア碁協会
発行元 : 双葉社
発売日 : 2021年6月24日(木)
ISBN : 978-4-575-85608-8
判型 : B6判
定価 : 693円(税込み)



単行本発売記念！高木先生描き下ろしのポップが各書店に登場

◇全国の書店の他、オンライン書店（紙版）でもお求めいただけます。

詳しくは双葉社のHPからご確認ください。

<https://www.futabasha.co.jp/booksdb/book/bookview/978-4-575-85608-8.html>



【ペア碁ワールドカップ特設サイト】

<http://www.pairgo.or.jp/pgwc/2020/>

ペア碁は2010年の中国・広州の第16回アジア競技大会や2013年の韓国・仁川の第4回アジアインドア&マーシャルアーツゲームズで採用。囲碁とペア碁は、オリンピック憲章の競技プログラム、競技・種別・種目の認定条件をクリアしています。日本ペア碁協会は日本生まれのペア碁の魅力を広く伝え、世界各国・地域でより多くの人に親しまれるマインドスポーツとして普及を推進し、囲碁とペア碁のオリンピック正式競技採用を目指しています。